議会だより　令和８年　９月定例会

みはま

No.188
2026・11・1









令和７年度決算	……P2～
９月定例会	……P8～
８月臨時会	……P11～
町政に対する一般質問（5名の議員）	……P13～

表紙写真　**北方区敬老会の風景**

９月13日（日）、多年にわたり社会に貢献されてきた75歳以上の高齢者を敬愛し、北方区でも53名の方にご参加いただき長寿のお祝いをしました。

どう使った？99億6439万円

令和７年度一般会計を始め7会計の歳入歳出決算について審議し、7会計ともに認定されました。

令和７年度　一般会計　決算　認定

民生費
高齢者・障害者福祉、保育所、児童館、手当等

35億1210万円

総務費
庁舎管理、税務事務、各種証明書発行、選挙、バス運行等

16億7419万円

教育費
学校教育、生涯学習、スポーツ振興等

15億806万円

土木費
道路、公園、橋梁、町営住宅等

9億4973万円

衛生費
健康対策、環境保全、ごみ処理等

7億2260万円

公債費
町の借金返済

6億1797万円

歳入 103億847万円（前年度比12億6389万円増）

歳出 99億6439万円（前年度比11億7963万円増）

消防費
消防、防災

5億2617万円

農林水産業費
農業、水産業

2億624万円

商工費
商工業

1億5882万円

議会費
議会運営

8584万円

労働費
雇用対策等

263万円

注目事業

総務費

町制70周年記念事業

・70周年記念式典事業

257万円

・町制70周年記念事業交付金

1467万円 など

記念式典・みはまふるさとまつりなどの記念事業を開催し、町制施行70周年を町民をはじめとする多くの皆さまとお祝いしました。

児童福祉費

物価高対応子育て応援手当支給事業

4824万円

0歳から高校生年代までの子どもを養育する保護者に対し、子ども一人当たり2万円を支給しました。

農業費

スマート農業・農業支援サービス事業導入総合サポート緊急対策事業

1414万円（国庫補助金）

農業者に対して農業振興対策事業として、スマート農業機械等購入費への助成を行いました。

民生費

多世代交流型子育て拠点整備事業

1億5589万円

『みはまーれ』地域住民が相互にふれあうことができる交流の場としての地域交流スペース、子育てを総合的に支援する拠点としての子育て支援センター等の拠点施設の整備をしました。

道路橋梁費

県費補助事業関連 町道奥田・河和線の付替え工事（新ひえぞ橋、道路築造等）

2億9266万円

知多奥田駅東地区の運動公園整備に伴い、町道奥田・河和線の付替え工事をしました。

保健体育費

総合公園体育館特定天井耐震改修事業

5億3900万円

総合公園体育館メイン・サブアリーナ、エントランスホール吹抜け等の天井及び付帯設備の脱落防止を目的として改修工事をしました。また、照明器具をLED化にする整備も実施しました。

討論

令和7年度一般会計決算認定

定例会最終日に、令和7年度一般会計決算について、賛成・反対の討論が行われました。

賛成

（創世会）　森川　元晴

交付金等を活用して無駄なく適正な執行

美浜町の財政運営の現状は、町民からの血税・国・県からの交付金等に依存して、事業の執行や施設の整備を行っているのが実情であります。

今後も町民に対する丁寧な説明と良心的で、安定した持続可能な財政運営と予算の執行をお願いします。

令和7年度決算として限られた予算の中でうまく交付金等を活用し、無駄なく適正に執行されたと判断し、賛成します。

賛成

（チャレンジみはま）　大岩　靖

決算審査は、議会のチェック機能が重要

決算審査は、町民の貴重な税金が適正かつ効果的に使われたかを検証し、課題や改善点を次年度につなげる議会のチェック機能が重要です。

特に、学校再編や保育所統廃合については、財政負担や地域への影響を十分検討し、町民・保護者の声を聴いた判断を求めます。

今後は、再編後の跡地活用を含め、地域産業の振興と持続可能な町政を目指すことを期待し、賛成とします。

賛成

（美浜みらい）　大嵜　暁美

町民サービスの維持が着実に図られた

歳入歳出は概ね適正に執行され、町民サービスの維持と施策の着実な推進が図られたものと評価します。

しかし、単年度収支および実質単年度収支は赤字であり、厳しい財政運営を重く受け止める必要があります。

今後の予算編成では、歳出の見直しや効率化をさらに進めるとともに、必要な施策の財源は確実に確保し、町民サービスの維持・向上と財政健全化の両立を図るよう要望し、賛成します。

反対

茶谷　佳宏

予算執行で不適切な決算

令和7年度不用額において、理由が不明確なものや負担金の精査について不十分なものが見受けられました。

令和7年度末、地方債現在高（町の借金残高）が約77億円と莫大な額となり、金利が高くなってきていることから、今後の公債費など財政運営が心配されます。

住民生活にとって欠かすことのできない事業も実施されましたが、予算見積もりの甘さや事務執行が適切ではなかったため、反対します。

令和７年度　特別会計・企業会計決算

国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・土地取得特別会計　認定

特別会計名	予算額	歳入決算額	歳出決算額	収支差引額
国民健康保険	21億5193万6千円	20億9296万6千円	20億2336万9千円	6959万7千円
後期高齢者医療	4億8223万3千円	4億8146万6千円	4億7883万1千円	263万5千円
介護保険	19億1005万6千円	18億5586万3千円	18億5519万9千円	66万4千円
土地取得	56万4千円	54万6千円	54万6千円	0円

水道事業会計　可決・認定

	予算額	歳入決算額	歳出決算額	収支差引額
収益的収入	5億7513万円	5億7959万円	5億77万7千円	7881万3千円
収益的支出	5億2417万8千円			
資本的収入	1億3652万5千円	9759万7千円	2億7083万9千円	△1億7324万2千円
資本的支出	3億8627万3千円			

※△は、マイナスを表します。

水道事業剰余金計算書

	資本金	資本剰余金	未処分利益所預金
当年度末残高	29億9925万5千円	960万3千円	6036万9千円
処分後残高	30億5962万4千円	960万3千円	0円

※未処分利益剰余金は、議会の議決を経て資本金に組み入れました。

農業集落排水事業会計　認定

	予算額	歳入決定額	歳出決定額	収支差引額
収益的収入	3796万円	3509万5千円	3496万9千円	12万6千円
収益的支出	3796万円			
資本的収入	17万3千円	0円	559万5千円	△559万5千円
資本的支出	599万6千円			

※△は、マイナスを表します。

質疑

後期高齢者医療

Q　被保険者の一部負担金の負担割合で2割・3割負担者が増えた理由は。

A　明確な理由は分かりませんが、80歳未満の世代において増加しております。

介護保険

Q　特定入所者介護サービス事業の対象者は何人か。

A　介護保険施設などに入所する際に、食費・居住費の負担を軽減する制度で、対象者は、106件です。

農業集落排水事業

Q　管渠老朽化率が0・0％となっているが、あと何年で法定耐用年数を超えることになるか。

A　平成8年に供用開始して30年が経過しており、法定耐用年数50年とした場合、残り20年程度と考えています。

討論

水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定

反対　茶谷　佳宏

水道料金値上げの大義崩れる

令和6年度に大幅な水道料金の値上げを行い、住民の負担を増やしましたが、配水管の耐用年数経過延長より、更新延長が短いため、管路経年化率が年々上昇してきています。

水道料金を値上げしても、管路経年化率の上昇を止めることができないということは、値上げした大義が崩れるため反対します。



杉代水管橋架け替え工事

農業集落排水事業会計決算の認定

反対　茶谷　佳宏

農業集落排水は今後どうするのか

有形固定資産減価償却率が倍増して、老朽化度合いが進んでいることから、早急に施設をどうするのか検討する時期にきています。

料金回収率が改善されたとはいうものの8・5％と大変低い状態は変わっていません。

接続件数が1件で、使用料金は少なく、毎年約2千万円の他会計負担金がある本事業を今後どのようにするのか、検討されていない決算のため反対します。

令和7年度一般会計決算

議場での質疑

Q 雑入の不能欠損額とは何か。

A 美浜町空き家等適正管理条例に基づく緊急安全措置対応の執行に要した処理費用を、空き店舗所有者に請求していましたが、時効により、不納欠損処分したものです。

Q 空き家対策事業において実施した75歳以上の方のアンケート調査の結果により、どのような施策を実施するのか。

A 現在行っている各種補助制度の充実を図りながら、昨年11月から空き家の解体費用を無料でシミュレーションして頂ける企業との連携、12月には、流通が困難な空き家を積極的に扱う企業と包括協定を締結し連携を開始しています。このような民間企業等と連携することで、空き家の利活用、移住促進等に繋がっていけばと考えています。

Q 都市公園整備事業2305万5千円について、不用額は事業費精査による減額とあるが説明を。

A 予算額2505万5千円は令和6年度に実施していた遊具等の設計業務において、地元住民へのアンケート及び関係団体へのヒアリングの結果により遊具等の仕様を変更することとなったため令和7年度へ繰越しした予算です。



のまっキー大型複合遊具

繰越時点では全額町単独費での支出予定でしたが、一部を除き、国の補助金の対象になることが判明しました。令和7年度当初予算分から支出したため、2305万5千円が不用額となりました。

Q 自転車乗車用ヘルメット着用促進事業において、令和6年度の60個に対して、令和7年度では42個と減少している。PR方法の変更はあったのか。

A 周知方法は、広報誌とホームページで変わっておりません。減少傾向について、普及の目的を果たしつつあるとも考えられますが、ヘルメットは命を守る「最後の砦」ですので、引き続き、周知・啓発に努めます。

Q 令和7年度の国際交流事業の実績について、支出の内訳は。

A 引率者5名のシンガポールへの渡航費用、10月の受入交流費用として河和中学校、野間中学校への負担金、シンガポール派遣事業への参加生徒補助金10万円×20名分などです。

委員会での質疑

総務産業常任委員会

Q 防犯カメラの運用について、それぞれ犯罪対策用に設置、運用したとあるが、実際の成果は。

A 主に半田警察署より犯罪捜査関連で、防犯カメラのデータ提供の依頼があった場合に応じる運用をしています。

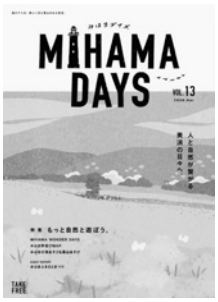
令和7年度は5件の依頼がありましたが、犯人逮捕まで至ったかどうかについては、警察からの報告はありませんので、把握しておりません。

Q ホームページを改修したがアクセス数は。

A 改修前の令和6年度のアクセス数は、292,93 3件、7年度は332,558件で、39,625件の増です。

Q 「みはまデイズ」、「はじめまして、美浜です。」の配布先は。

A 「みはまデイズ」は、町公共施設、観光協会、商工会旅館部、町内の事業所や東京にある移住の案内所（ふるさと回帰支援センター）などです。「はじめまして、美浜です。」は、ハウジングセンターや知多半島道路の各PA、河和駅、名古屋観光コンベンションビューロー、知多半島観光圏協議会、町内の事業所、東京にある移住の案内所、観光協会、商工会旅館部などです。



“みはまデイズ”
美浜の魅力を発信しています

Q 巡回バスの委託料と燃料費の増額はどれくらいか。

A 委託料は、令和7年10月から新たな運行管理委託契約をしており、それ以前と比較して車両1台あたり1日5500円の増、約半年間で約100万円、巡回バス3台分で計300万円の増額です。燃料代は、令和7年度より運行本数を1便減としたことにより総額は減っているものの、距離数で割るとやや単価は上がっています。

Q 河和港観光総合センターの施設維持管理修繕工事の工事内容は。

A 3件施工し、①河和港観光総合センター出入口屋根雨漏り修繕工事に173万2456円、②男女1か所ずつ洋式化をした分館のトイレ改修工事に89万1000円、③2階ホールのLED化工事に126万5000円を支出しました。

文教厚生常任委員会

Q 一般不妊治療費の助成において、助成件数6件の内、母子手帳の交付件数は。

A 交付は5件でした。

Q ホープみはま通室児童生徒の推移において、令和7年度6人の内、学校に復帰した人数は。

A 2名が年度途中で復帰しています。

Q 扶助費には一般的なタクシー料金の一部助成と乗り合わせの実証実験が含まれるが、実証実験も2年目となる。この結果と、今後どのように生かされるのか説明を。

A 外出のきっかけづくり、交流の場として介護予防に役立つ取組になりましたが、単発的な実施では、継続的な買い物支援にはつながらないとも考えています。

今年度、布土地区において再度実施し、今後の取組について検討をしていきます。

Q 軽度生活援助事業の対象は。

A 簡単な身の回りの援助を行うことにより、在宅のひとり暮らし高齢者の方が自立した日常生活の継続ができるよう支援する事業です。概ね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯で日常生活上援助が必要な方を対象とします。



Q 区への指定管理料が変動するが、どのように決めているのか。

A 指定管理料は、電気・ガス・水道・電話・消耗品の前年度実績により積算して算出していますので、公民館ごとで変動しています。

Q 野犬の捕獲頭数が26頭とあるが、捕獲した地区別頭数は。

A 河和地区が2頭、北方地区9頭、奥田地区9頭、上野間地区が6頭です。

Q 戸籍のフリガナ記載において、届出のうち美浜町に住民登録のある件数は。

A 氏は16件のうち9件、名は51件のうち22件です。

Q マイナンバーカード交付状況において、年度末時点の交付件数は。

A 延べ交付枚数は、2万1772枚です。

Q 図書館の利用状況が減少しているが、増加するためにどのような対策をとったのか。

A 減少の理由は、令和7年度より月曜日と金曜日を休館日とし、さらに、開館時間も10時から午後6時に変更して運営していることと考えます。1日当たりの入館者数については、令和6年度と比べても横ばいです。

特集展示や、アンケート調査も行い、新しいニーズをとらえた運営、今年度では、「図書館DE椅子ヨガ」を実施するなど、入館者数の増加に努めます。

Q 放課後児童クラブの延べ利用者数は増加しているが、待機者数は。

A 令和7年度開始時点での待機者は7名でした。



河和児童クラブ

奥田児童クラブ

令和8年第3回 9月定例会

※本会議の記事詳細は、11月頃、町公式ホームページで会議録として掲載予定です。（議案の採決結果は10ページに掲載）

≪審議日程≫

3日　開会、提案
- 上程議案15件の議案説明

7日　町政に対する一般質問　【通告議員5名登壇】

10日　質疑・委員会審査付託
- 人事案件1件に同意
- 各議案への質疑、各常任委員会へ審査付託
- 議員発議で意見書1件を提案・質疑、請願1件を提案・質疑・委員会へ付託

11日　総務産業常任委員会　付託された7議案を審査・採決

14日　文教厚生常任委員会　付託された10議案（うち請願1件）を審査・採決

18日　委員長報告・質疑・討論・採決
- 付託された15件について委員長報告・質疑・討論・採決
- 議員発議で意見書1件を提案・質疑・討論・採決
- 閉会中の継続調査事件を定めて閉会

提出議案　※主な議案

美浜町の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定等の取消し　全員賛成で可決

※コンビニエンスストアでの証明書等の交付開始にあたり、郵便局での証明書の交付事務を終了することに伴い、美浜町の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定等を取り消す。
・指定を取り消す郵便局（布土・野間・美浜・上野間郵便局）
・指定取消日　令和9年2月28日

美浜町行政手続条例の一部改正　全員賛成で可決

※不利益処分の名宛人となるべき者の所在が判明しない場合における聴聞の通知は、公示の方法によって行うことができる。

公示の方法による通知は、不利益処分の名宛人となるべき者の氏名等の事項を記載した書面をいつでもその者に交付する旨（以下「公示事項」という。）をインターネットで不特定多数の者が閲覧することができる状態に置くとともに、公示事項が記載された書面を当該行政庁の事務所の掲示場に掲示する、又は、公示事項を当該事務所に設置した電子計算機（パソコン）の映像面に表示したものの閲覧をすることができる状態に置く措置をとることによって行う。

なお、措置を開始した日から2週間を経過したときに、当該通知がその者に到達したものとみなされる。
施行日：公布の日

美浜町立保育所設置及び管理に関する条例の一部改正　賛成多数で可決

※令和9年4月から布土保育所及び野間保育所を廃止するための条例改正

Q 閉所により通園距離が遠くなる保護者の負担軽減はどのようにするのか。

A 新たに使用料が増える方の早朝・延長保育の利用料金を無料にする方向で考えています。

Q 現在、配置されている保育士の配置転換などによる保育内容の充実は考えているのか。

A 正規職員の保育士の1クラス2人配置、イングリッシュ・スポーツ・キャンプの充実やリズム体操などを外部講師に依頼して実施する新しい保育の提供により、保育時間が長くなる場合の16時までの延長保育使用料の無料化を考えています。

Q 2つの保育園が閉所となっても、乳児保育の受け入れは希望どおり可能なのか。

A 入所受付状況により、河和・奥田・上野間保育園の3園にて利用調整を行い受け入れます。


廃止する布土保育所


廃止する野間保育所

９月補正予算

一般会計補正予算　　賛成多数で可決

補正額　　２億8218万９千円
補正後の予算総額　97億397万円

・歳出の主な補正

放課後児童クラブ運営事業　【河和児童クラブ設置工事設計業務委託料】500万円

Q 河和児童クラブは、現在の施設を増築するのか、それとも新築か。

A 待機児童の解消と利用者の増加見込みに対応するため、河和小敷地内に新築します。現在の定員60名から定員90名とする予定です。

商工振興事務　【地域産業クラスター推進協議会負担金】240万円

Q 推進協議会負担金の美浜町・南知多町、両町の負担割合は。

A 協議会全体の予算を500万円見込んでおり、うち1/2の250万円を愛知県が、残り250万円を美浜町・南知多町の両町で負担することとなっています。250万円の負担割合として美浜町が240万円、南知多町が10万円を負担することとして両町で調整しています。

Q 負担割合が美浜町（240万円）、南知多町（10万円）とのことだが、応分負担ではなく、等分負担で両町が同じ立ち位置で対等に行う事業であるべきだと考える。どのような合意になっているのか。

A 美浜町が多く負担するのは、現在、本町内に企業の事業所があり、事業が進捗していることから多く負担することとなっていますが、今後、南知多町内での事業が進めば応分の負担を求めることを確認しており、事業終期には等分になるよう調整を図っていきます。

常任委員会

※本会議で付託された議案について、各常任委員会で審査しました。委員会の審査結果は、最終日18日(金)に委員長報告を行い、質疑・討論の後、採決されました。

総務産業常任委員会

11日（金）午前9時30分開会。
6名全員出席のもと付託議案7件を審査・採決。閉会中の継続調査事件を協議・決定し閉会。

美浜町行政手続条例の一部改正

Q 不特定多数の者が閲覧することのできるホームページに掲載し公示となるが、個人のプライバシーの侵害にはならないのか。

A ホームページには、禁止事項として、コピー・スクリーンショット・画像中の文字を他サイトへの転記禁止の表示をします。また、期間が過ぎた場合は表示されない仕組みでの掲載としています。

一般会計補正予算

Q 公用車の購入方法は。

A 指名競争入札による購入を予定しています。

文教厚生常任委員会

14日（月）午前9時30分開会。
6名全員出席のもと付託議案10件を審査・採決。閉会中の継続調査事件を協議・決定し閉会。

美浜町の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定等の取消し

Q 郵便局に代わり、コンビニ交付できる証明書の種類の違いは。

A コンビニでは、郵便局で扱うもののうち、戸籍謄本・抄本、その他戸籍に関する証明書以外の交付となります。

美浜町立保育所設置及び管理に関する条例の一部改正

Q 2カ所の保育施設を閉園することで保育所運営費用はどれくらい削減が見込まれるのか。

A 約7000万円の削減を見込んでいます。

美浜町立保育所設置及び管理に関する条例の一部改正

反対　保護者の要望に背を向ける町長　　茶谷　佳宏

布土保育所の８割の保護者から「存続を求める要望署名」が町長に提出され、町長はこれを重く受け止めると言い、合意は得られていないことを認めながら、決定までに保護者に改めて理解を求める説明会を開催しておりません。住民生活に大きく関わる政策について丁寧に説明して、納得を得る努力が足りないことは明らかですので、反対します。

反対　（創世会）　橋場　友昭

すべての保護者の皆様の納得が得られたとは考えておりません、との回答や、合同保育であっても布土保育所を存続してほしいとの要望を頂いています。このことから、保護者に対しての詳しい説明がまだまだ必要と考え、この議案には反対します。

令和８年度美浜町一般会計補正予算（第５号）

反対　将来を見据えた事業計画の説明を　　茶谷　佳宏

河和児童クラブの定員増加のため設計費ですが、今後は子どもの数が減少することを踏まえて仮設的な施設を検討するのではなく、長年使用する施設の設計費です。その場その場の場あたり的予算と言わざるを得ません。

地域産業クラスター推進協議会負担金の負担割合の根拠がなく、十分審議できる状況ではなく、新規事業の丁寧な説明を求め反対します。

反対　（創世会）　橋場　友昭

地域産業クラスター推進協議会負担金の負担割合については、人口割だとわかりますが、現状の負担割は、理解できません。美浜町 240 万円・南知多町 10 万円の負担割合は、どう考えてもおかしく、地域産業クラスター推進協議会負担金は、美浜町・南知多町が等分で行い、今後素晴らしい事業にしていくためにも今の時期ではなく双方が対等な形で行うものと考えます。事業をすすめることに反対し、本補正予算にも反対します。

歯科保健事業を拡充し、保険でより良い歯科医療の実現を求める意見書

※意見書は、文教厚生常任委員会で請願が採択されことにより、賛同議員とともに提出され、住民の健康や生活の質の向上を図るため、国に歯科保健事業の拡充と保険でより良い歯科医療の実現を求めるものです。

反対　（創世会）　野田　謙弥

もとは全国保険医団体連合会から国会や政府に対しての署名、請願内容であると思われます。地元美浜町内の歯科医師会に、このような意見書の提出を把握されているかと尋ねたところ、全く知りませんとの答えでした。そして、南知多町、武豊町、東浦町では、採択どころか請願も出されていないそうです。美浜町議会として、国や県に訴えていかなければならない町の未来を託す喫緊の課題はもっと他にあります。以上の理由で「反対」とさせて頂きます。

討論

審議結果一覧表

令和８年　第３回　９月定例会

	議案件名	付託委員会	審議結果	会派名											
				無会派	美浜みらい		チャレンジみはま				創世会				
				茶谷 佳宏	都筑 新悟	大嵜 暁美	廣澤 毅	荒井 勝彦	大岩 靖	丸田 博雅	橋場 友昭	野田 謙弥	中須賀 敬	野田 増男	森川 元晴
町長提出議案15件	美浜町教育委員会委員の任命について	-	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	美浜町の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定等の取消しについて	文厚	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	美浜町行政手続条例の一部を改正する条例について	総産	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	美浜町税条例の一部を改正する条例について	総産	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	美浜町立保育所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について(注)	文厚	可決	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	令和8年度美浜町一般会計補正予算(第5号)	各	可決	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	-	○
	令和8年度美浜町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	文厚	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	令和8年度美浜町介護保険特別会計補正予算(第2号)	文厚	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	令和7年度美浜町一般会計歳入歳出決算認定について	各	認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	令和7年度美浜町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	文厚	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	令和7年度美浜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	文厚	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	令和7年度美浜町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	文厚	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	令和7年度美浜町土地取得特別会計歳入歳出決算認定について	総産	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	令和7年度美浜町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	総産	可決及び認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	令和7年度美浜町農業集落排水事業会計決算の認定について	総産	認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
議員提出議案3件	「新たな『定数改善計画』」の確実な実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書について	-	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	歯科保健事業を拡充し、保険でより良い歯科医療の実現を求める意見書の採択を求める請願	文厚	採択	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	-	×
	歯科保健事業を拡充し、保険でより良い歯科医療の実現を求める意見書について	-	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	-	×

付託委員会…総産→総務産業常任委員会に付託、文厚→文教厚生常任委員会に付託、各→両常任委員会に分割付託
○は賛成　×は反対もしくは保留　「欠」は欠席　「退」は退席により採決不参加　※野田増男議長は採決に加わりません。

(注)地方自治法第244条の2第2項並びに美浜町立保育所設置及び管理に関する条例第7条の規定により、出席議員の3分の2以上の同意を必要とし、議長も表決権を有します。

令和８年　第３回　８月臨時会

専決処分による報告・報告承認計３件、物品売買契約の締結２件、補正予算１件が町長から提出され、委員会付託を省略し、即日審議・採決が行われました。

提出議案

※主な議案

専決処分事項の報告承認

町巡回バス事故の和解

全員賛成で承認

町巡回バスが接触事故により破損し、和解協議の結果、事故の相手方が車両修理費および代車費用の全額を負担することとなりました。

賠償金額
55万7573円
（町が相手方より支払いを受けます。）

物品売買契約の締結

可搬型発電機の購入

全員賛成で可決

布土小学校はじめ各小学校へ各2台、河和中学校と野間中学校および南部体育館へ各3台の可搬型発電機を配備する予定です。

契約金額
1837万1100円

契約者
出亜電気工業株式会社

納期
令和8年11月26日

Q　可搬型発電機は、LPガスとガソリンが燃料という ことだが、燃料の備蓄の考えはあるか。

A　発電機の配布先である小中学校等でLPガスの備蓄をすることは、安全上、考えていません。

震災などの有事の際は、燃料の調達に関する協定を基に、優先的に町へ供給してもらえるように図っていきます。

スポットエアコン一体化セットの購入

全員賛成で可決

冷房と暖房の両方が使えるスポットエアコンを、南部体育館へ6台設置する予定です。

契約金額
1180万7400円

契約者
早川空調設備株式会社

納期
令和8年11月26日



地震等発生時の避難所になっている南部体育館

8月補正予算

Q　「みはまーれ」の運営事業237万2000円は目隠しをする費用とのことだが、法律上、町に目隠しをする義務はないと思います。法的な解釈について話し合いをしたのか。

A　民法上、美浜町に瑕疵があるとは考えていませんでしたが、今後の近隣の方との信頼関係等を考慮した結果、今回の補正予算を上程する経緯となりました。

Q　児童福祉総務費における、物価高生活応援クーポン券の補正予算について、対象者数およびクーポン券の使える時期は。

A　受給人数は160名分の予算計上で、クーポン券の使用期限は、11月末です。

一般会計補正予算（第３号）
賛成少数で否決

補正額　1460万円
補正後の予算総額　94億2415万3千円

Pick Up!　・みはまーれ外構工事費　237万2千円など

討論

反対

（チャレンジみはま）荒井　勝彦

目隠しをしてほしいという近隣の方からの申し出に対して、町に瑕疵があるとは思いません。18メートルの長きにわたり、高さも高くして、血税を投じて町がやることになると、今後、町に異議を申し立ててやってもらおうという方が増えることになってしまうと思います。今後のために、町はこれを認めるべきではないと思うので反対です。

審議結果一覧表

令和８年　第３回　８月臨時会

議案件名		付託委員会	審議結果	会派名												
				無会派	美浜みらい		チャレンジみはま				創世会					
				茶谷　佳宏	都筑　新悟	大嵜　暁美	廣澤　毅	荒井　勝彦	大岩　靖	丸田　博雅	橋場　友昭	野田　謙弥	中須賀　敬	野田　増男	森川　元晴
町長提出議案6件	専決処分事項の報告について（多世代交流型子育て拠点施設整備工事請負変更契約の締結について）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	専決処分事項の報告について（町道の陥没による事故の損害賠償の額及び示談）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	専決処分事項の報告承認について（町巡回バス事故の和解）	-	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	可搬型発電機物品売買契約の締結について	-	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	スポットエアコン一体化セット物品売買契約の締結について	-	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	令和８年度美浜町一般会計補正予算（第３号）	-	否決	×	○	×	×	×	×	×	○	○	○	-	○

○は賛成　×は反対もしくは保留　「欠」は欠席　「退」は退席により採決不参加
※野田増男議長は採決に加わりません。

令和８年第３回臨時会にて、令和８年度美浜町一般会計補正予算（第3号）を否決

８月12日、令和８年第３回臨時会で、みはまーれ維持修繕工事237万2000円を含んだ補正予算が提案され、外構工事費であるとの説明を受けました。

オープンして１カ月も経っていない施設であるにも関わらず、なぜ追加の外構工事が必要なのかという質疑に対し、隣接地との境界のフェンス嵩上げ工事の必要性が生じたためとの説明がありました。民法上美浜町側にこの工事を施工しなければならない規定はなく、過剰な工事であると判断し、採決の結果、補正予算は反対６賛成５で否決されました。

※急遽、同日午後から第４回臨時会が招集され、否決された予算を除く補正予算が提案され、次のとおり全員賛成により可決されました。

令和８年　第４回　８月臨時会

補正予算１件が町長から提出され、委員会付託を省略し、即日審議・採決が行われました。

一般会計補正予算（第４号）　全員賛成で可決

補正額　1222万８千円

補正後の予算総額　94億2178万１千円

Pick Up!

・物価高生活応援クーポン券事業費　119万４千円

・布土・野間・奥田公民館のLED照明化工事費　773万８千円

・野間大坊白アリ対策工事費　34万７千円　など

審議結果一覧表

令和８年　第４回　８月臨時会

議案件名		付託委員会	審議結果	会派名											
				無会派	美浜みらい		チャレンジみはま				創世会				
				茶谷佳宏	都筑新悟	大嵜暁美	廣澤毅	荒井勝彦	大岩靖	丸田博雅	橋場友昭	野田謙弥	中須賀敬	野田増男	森川元晴
議案1件	町長提出														
	令和８年度美浜町一般会計補正予算（第４号）	-	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○

○は賛成　×は反対もしくは保留　「欠」は欠席　「退」は退席により採決不参加

※野田増男議長は採決に加わりません。

町民の皆様、意見を聞かせて

是非、お気軽にお越しいただき、ご意見をお聞かせください。



昨年の御用聞きコーナーの様子

議会御用聞きコーナー

開催日時：令和8年11月7日（土）
午前9時から午後2時まで
美浜町産業まつりにて

会　　場：美浜町総合公園体育館周辺

議会御用聞きコーナーも5年目を迎えます。

昨年も、たくさんの住民の方々が立ち寄ってお話しをしてくださいました。

地域の困りごとへの相談やご意見・ご要望など、声をお聞かせください。お待ちしています！

一般質問

町の考えを問う

一般質問は、議員が町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて所信や疑問をただすこと、報告や説明を求めることです。

9月定例会では5名の議員が登壇し、一般質問を行いました。

ここでは、質問と答弁を要約した内容（13ページから15ページまで）を質問順にお知らせします。

ページの都合上、質問項目が全て掲載できない場合があります。

1番　荒井（あらい）　勝彦（かつひこ）　議員
- ①美浜町の人口減少対策について
- ②美浜町の道路について

2番　大嵜（おおさき）　暁美（さとみ）　議員
- ①災害時の受援体制について
- ②避難所について

3番　廣澤（ひろさわ）　毅（つよし）　議員
- ①税収アップと人口増加の施策及び事業について
- ②「津波警報」が発令された時の避難場所について

4番　橋場（はしば）　友昭（ともあき）　議員
- ①保育所の統廃合について
- ②役場の開庁時間について
- ③美浜町物価高騰生活応援クーポン券について
- ④漁業の被害について
- ⑤町制70周年事業について

5番　茶谷（ちゃや）　佳宏（よしひろ）　議員
- ①保育所再編について
- ②高齢者の外出支援の拡充について
- ③第10期介護保険事業計画について

人口2万人割れの現状認識は

大変残念なことだととらえています



荒井（あらい）　勝彦（かつひこ）

Q　ここ四半世紀で約600人強の人口が減少していますが、この現状と原因をどの様に受け止めて分析していますか。

A　日本全体が、お亡くなりになられる方の数に比べ生まれる子どもの数が非常に少ないという現状において、少子化に歯止めをかけることは難しく大変残念なことです。



美浜町の人口推移グラフ

企業誘致は

Q　若い世代が近隣市町へ出て行ってしまわないように、「働き場所の確保」をし、本町に居住し続けられるようにするための施策を講じていますか。

A　国の地域未来戦略の考え方も踏まえ、「選ばれる地方」として、美浜町・南知多町に新たな産業拠点を創出することを目指し、地域産業クラスター事業に県と連携して取り組んでまいります。

道路内民地の傾向は

Q　5年前に私が尋ねた時には、町内に存在する道路内民地は、1116筆であるとのお答えでしたが、その後変化はありましたか。

A　5年間で、169筆減少し、現在は、947筆と把握しています。

生活道路通り抜けに対する考えは

Q　河和駅前交差点の右折可能時間が極端に短いこともあり、北方地区内の道路が「通り抜けの裏道」として頻繁に利用される傾向にありますので、対策を講ずる考えはありませんか。

A　地元区とも協議しながら、注意喚起や交通安全対策について対応してまいります。

災害時の受援体制は



大嵜（おおさき）　暁美（さとみ）

昨年度「受援計画」を策定

Q 大災害が発生した時、物的支援の受け入れ体制は。

A 美浜町総合公園体育館を集積の拠点とし、受け入れ、保管、仕分け、配分等を行うことにしています。

Q 他自治体から派遣される応援職員等の人的支援の受け入れ体制は。

A 災害対策本部に設置する受援班が、応援職員の受け入れや庁内の配置調整を行います。

Q 罹災証明書が迅速に発行できる体制はできていますか。

A 昨年度、被災者支援システムを導入し、タブレット端末を活用した住家被害認定調査や固定資産のデータとの連携が可能となり、罹災証明書の早期発行につながる体制ができました。

避難所設置は

Q 発災直後、住民が混乱なく避難できるよう開設や受け入れ体制は整っていますか。

A 震度5強以上の地震が発生した場合、あらかじめ定められている担当職員が各避難所へ自動参集し、開設に向けた業務に取り掛かる計画になっています。

毎年、各地区で避難所運営訓練を実施し、開設や避難者の受け入れなど、円滑な受け入れ体制の構築に努めています。

Q 運営は、自主防災組織や住民へ移行していくと聞いていますが、円滑に移行し運営するためにはどのようなことが考えられますか。

A 各自主防災会による「避難所運営委員会」を早急に立ち上げ、共助の態勢づくりや共同生活におけるトラブル防止を図っていくことが必要です。

Q 避難所運営への女性の参画は、どのように進めていきますか。

A 地域や自主防災会へ避難所運営委員会の組織に働きかけ、女性の意見が反映されやすい環境づくりに努めていきます。

税収と人口を増やすための事業は



廣澤（ひろさわ）　毅（つよし）

地域産業クラスター事業を計画しています

Q 今後、税収アップと人口増加を狙うために、どんな施策及び事業を考えていますか。

A 地域産業クラスター事業を計画しております。これにより、企業の集積や若者の定住を進めることができれば、企業の進出により固定資産税、町民法人税の増収が見込めるとともに、若者の定住による人口増加及び税の増収が見込めると考えております。

卒業生が就職・起業できる仕組みづくりを

Q 本町が整備を進めてきた運動公園（陸上競技場）とスポーツ科学部を連動させ、日本福祉大卒業生が町内の中学校の部活動地域展開の受皿となる「認定地域クラブ」の指導者や、健康増進のプログラムの専門員、スポーツツーリズムの企画者として、町が財政支援する形で「プロのスポーツ専門職」として就職・起業できる仕組みを作ってはどうでしょうか。

A 地域クラブ活動の指導員、健康増進のプログラムの専門員、スポーツツーリズムの企画者の育成及び事業展開は、一般社団法人みはまスポーツコミッションが担っていく業務だと考えます。

今後、みはまスポーツコミッションとその可能性を検討してまいりたいと思います。また、財政支援の必要性につきましてもあわせて検討してまいります。

津波避難タワーの必要性は

Q 避難場所として「津波避難タワー」があると助かる命も増えると思いますが、必要性についてどのようにお考えでしょうか。

A 津波避難タワーの整備については、被害想定や費用対効果などを総合的に勘案すると、現時点では、必要性は高くないものと考えております。

保育所の統廃合は

令和９年度４月から合併します



橋場（はしば）　友昭（ともあき）

Q 各保育所の保護者への説明は。

A 保育所入所園児数が減少していることや、町内各地区の０歳から５歳児の年齢構成及び園舎の老朽化、保育士確保の難しさ等の状況と、４保育所の年少と年中児に実施中の合同保育の解消を目指し、年齢に合った保育提供をしていくことを説明しています。



布土保育所

Q 今後のスケジュールは。

A 10月から来年度の入所受付を河和、奥田、上野間保育所を対象に開始します。

Q 保育所統廃合時期の延期の考えは。

A 子どもたちの保育環境を整え、魅力ある保育の提供をしていくことが急務と考えており、延期することは考えてはいません。

物価高騰生活応援クーポン券事業は

Q 利用状況はどうですか。

A 事業開始から2か月で半数を超える53％が使用されて、順調に利用されています。

漁業被害の対策は

Q 密漁の対策はしていますか。

A 巡回、監視を行うとともに、半田警察署や海上保安庁などの関係機関と連携を図り、密漁等と思われる不審な行為を発見した際には、これらの機関へ通報するなどの連絡体制を整えています。

Q 鳥獣被害の対策は。

A 野間漁協において、カモ類による食害対策のため猟友会による駆除を委託しており、これに係る費用を助成しています。

町制70周年事業は

Q 事業の概要は。

A 町民の皆さまとともにお祝いし、さらなる発展につなげる記念式典を始め、町内の伝統文化の継承を目的とした、みはまふるさとまつりやみはま花火まつりを開催しました。

保護者の合意なしで進めるのか

合同保育を解消するため進めます



茶谷（ちゃや）　佳宏（よしひろ）

保護者の合意が得られるまで延ばすべき

Q 布土保育所の在園児の８割分に当たる保護者から「布土保育所の存続を求める要望署名」が町長に提出されましたが、どのように受け止めていますか。

A 保護者の皆さまの思いを重く受け止めております。

Q 保護者の合意が得られたと考えていますか。

A すべての保護者の合意が得られたとは考えておりません。

Q 保護者の合意が得られるまで布土保育所閉園を延ばすべきでは。

A 園児数の減少による合同保育を解消する必要があること、保育所施設が老朽化してきていること、保育士の確保が難しくなってきていることを解消し、年齢に応じた保育を実施していくためにも、早急に保育所再編を進めていかなければいけないと考えております。

高齢者の外出支援の拡充を

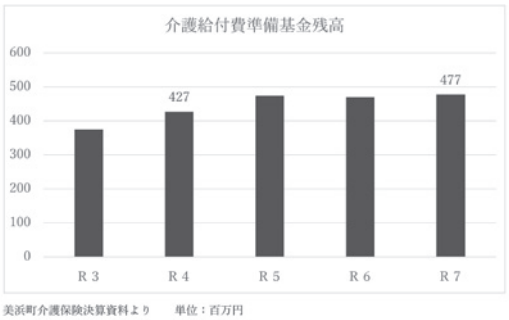
Q 高齢者の買い物支援のために乗合いタクシーを試行実施しましたが、その検証結果は。

A 回覧板などで周知しましたが、周知不足でしたので、周知方法を検討し、再度実施したいと考えております。

介護保険料の引下げを

Q 基金残高は4億77百万円と増加しています。第10期介護保険事業計画でさらに引き下げる考えは。

A 保険料については、基金の取崩しも含めて介護保険運営協議会にて検討してまいります。



美浜町介護保険決算資料より　単位：百万円

あいち・みはま議会だより
2026.11.1 発行　第188号

議会を傍聴しませんか



令和8年12月定例会の開催予定

いずれも午前9時30分から　美浜町役場3階　議事堂

＜日程は告示日11月25日に確定します＞

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 **本会議** **開会** 提案	4 （休会）	5 （休会）
6 （休会）	7 **本会議** **一般質問** 1日目	8 **本会議** **一般質問** 2日目	9 （休会）	10 **本会議** 質疑・委員会付託	11 （休会） **総務産業常任委員会**	12 （休会）
13 （休会）	14 （休会） **文教厚生常任委員会**	15 （休会）	16 （休会）	17 **本会議** 討論・採決 **閉会**	18	19

本会議場で行われる議会は、どなたでも傍聴することができます。また、全員協議会及び各委員会は、議長等の許可があれば、傍聴することができます。
※議会傍聴の際に、手話通訳など支援が必要な方は、お手数ですが2週間前までにご相談ください。

ケーブルテレビ（CCNC）放送予定

【112ch】午前9時から
12月17日（木）・12月19日（土）

☆お問い合わせ先☆
美浜町役場 議会事務局
TEL 82-1111（内線 285・286）

一般質問の内容は、町公式ホームページに掲載している議会会議録で読むことができます。
9月定例会の会議録は、11月頃掲載予定です。
議会会議録

みはま議会だよりは、スマートフォンアプリ「マチイロ」でも見ることができます。
マチイロアプリ

「みはま議会だより」は、美浜町議会広報特別委員会が編集しています。

皆様の声をお聞かせください。

議会だよりへのご意見ご感想をお待ちしています。

議会事務局
E-mail：gikaiji@town.aichi-mihama.lg.jp
※住所、氏名、連絡先のご記入をお願いします。

編集後記

9月議会を振り返ると、補正予算において新規事業の説明がなく、質問しなければ説明しないという執行部の姿勢は、住民に対して説明責任を果たしているとは言えません。

また、決算認定では、不用額の理由から適切とはいいがたい事務の執行がみられました。

住民の方が納めた大切な税金ですので、適切な予算執行はもちろんですが、議会はそのチェック機能を果たしていかなければなりません。

（茶谷　佳宏）

発行／愛知県知多郡　美浜町議会
編集／議会広報特別委員会

〒470-2492　美浜町大字河和字北田面106
TEL：0569-82-1111　FAX：0569-82-4555
メール／gikaiji@town.aichi-mihama.lg.jp